

新型インフルエンザ  
対策マニュアル

吉備国際大学

2009年

# 新型インフルエンザ対策

## 1. 基本方針

近い将来出現するであろう新型インフルエンザによる健康被害を最小限に抑え、大学が果たすべき教育・研究・社会貢献への新型インフルエンザの影響を可能な限り少なくするため、権限と責任を伴った組織および体制を作り、その指揮のもと教職員・学生が大学として秩序ある行動が出来るよう本計画を策定する。

## 2. 行動計画の枠組み

発生段階	状態
前段階(未発生期)	新型インフルエンザが発生していない状態
第一段階(海外発生期)	海外で新型インフルエンザが発生した状態
第二段階(国内発生早期)	国内で新型インフルエンザが発生した状態
第三段階	国内で、患者の接触歴が疫学調査で追えなくなった事例が生じた状態（感染ルートが特定できなくなった時）
(各都道府県の判断)	感染拡大期 各都道府県において、入院措置等による感染拡大防止効果が期待される状態
	まん延期 各都道府県において、入院措置等による感染拡大防止効果が十分に得られなくなった状態
	回復期 各都道府県において、ピークを越えたと判断できる状態
第四段階(小康期)	患者の発生が減少し、低い水準でとどまっている状態

(新型インフルエンザ及び鳥インフルエンザに関する関係省庁対策会議

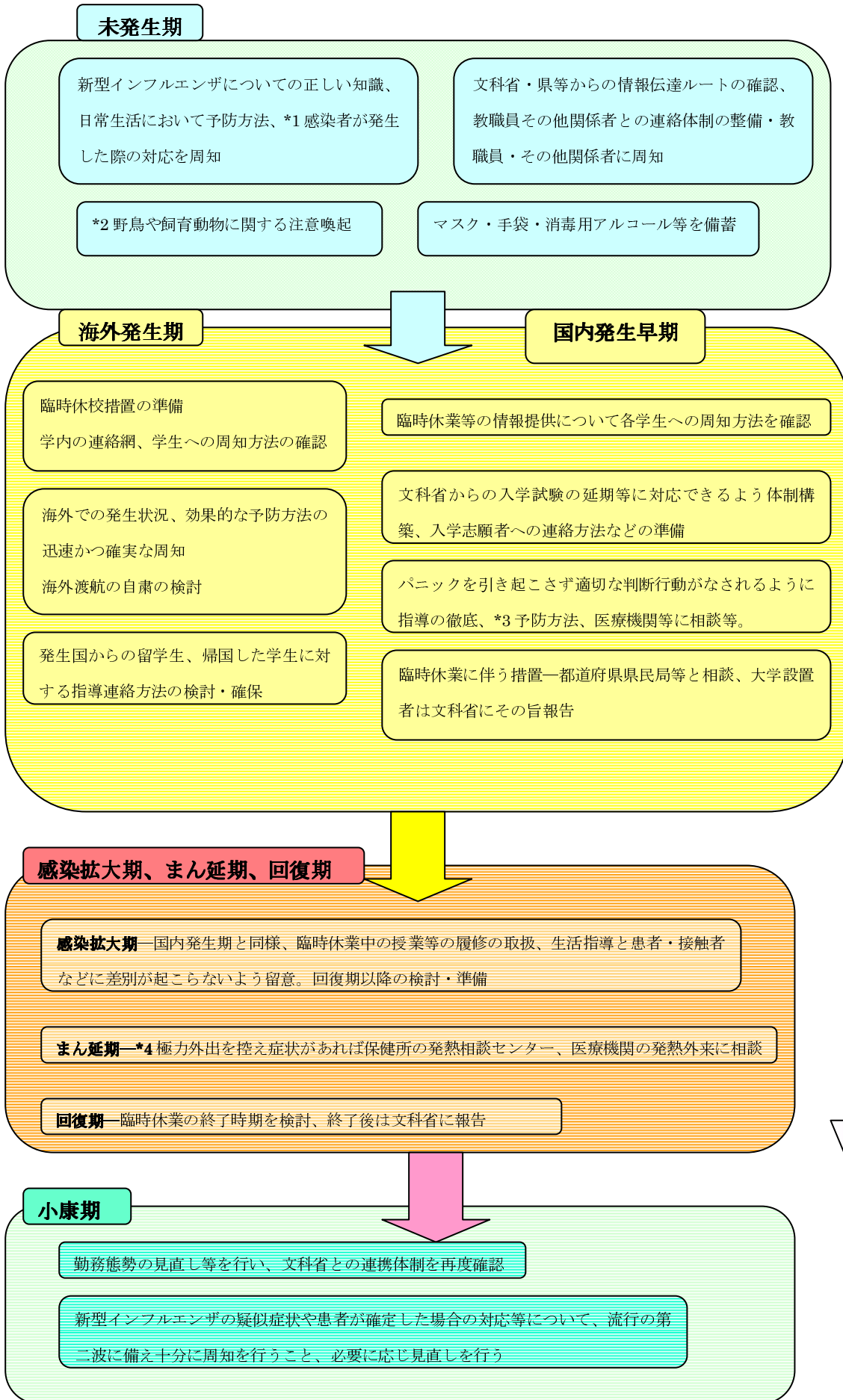
『新型インフルエンザ対策行動計画』平成21年2月改定から)

## 3. 対策の段階

新型インフルエンザの発生状況により大学に求められる対応も、関係省庁等から示される情報の周知から大学の封鎖まで、時間的な経過を経て進んでいくと思われる。

文部科学省の行動計画にそって新型インフルエンザの感染拡大阻止に努めるとともに、事前に対策特別委員会（別表1）を設置し、臨時休校の措置の検討をする。

感染拡大期は各都道府県の判断となるが、第1例目の患者が確認されると臨時休業や入学試験の延期等の措置を講じる。



情報の発信の他機関との連携

### **\*1 もし新型インフルエンザにかかったら**

- ・外出しない—病院・大学・買い物を含む
- ・電話で病院に連絡し、症状を言って指示に従う。
- ・大学に電話をする。一学生課 Ⅱ：0866-22-7466

[今からできる準備—最低2週間分の食料・日用品を蓄える]

### **\*2 野鳥や飼育動物に関する注意喚起**

- ・野鳥に近づいた場合には、手をきちんと洗い、うがいをすること。
- ・死んだ野鳥を発見した場合には、手で触らず、保健所に相談すること。
- ・鳥や動物を飼育している場合には、それらが野鳥と接触しないようにすること。
- ・飼育動物に触った後は手洗いうがいをし、糞尿を速やかに処理する等清潔にすること。

### **\*3 予防方法**

- ・人混みを避けるとともに症状のある人に近寄らないこと。
- ・外出時にはマスクを使用すること、うがい手洗いの励行。
- ・「咳エチケット」の励行—風邪などで咳やくしゃみが出る時に、他人に感染させないためのエチケットで、感染者がウイルスを含んだ飛沫を発することで周囲の人に感染させないように、咳エチケットを行う。

#### **(方法)**

咳やくしゃみの際、ティッシュなどで口と鼻を被い、他の人から顔をそむけ、できる限り1～2メートル以上離れる。ティッシュなどが無い場合は、口を前腕部（袖口）で押さえて極力、飛沫が拡散しないようにする。使用したティッシュはすぐゴミ箱へ捨て、くしゃみのため押さえた手や腕はすぐに洗い、できれば携行できる乾燥性擦式消毒用アルコール製剤あるいはパック入りのアルコール綿を用意しておくことが奨励される。

咳をしている人にはマスクの着用を積極的に促す。マスクを適切に着用することによって、飛沫の感染を防ぐことができる。

### **\*4 まん延期**

大学等の臨時休業中は極力外出を控え、居住地の都道府県情報に気をつける。発症した場合は保健所等に設置される発熱相談センター・医療機関（発熱外来等）に電話連絡して指示をうける。

- 新型インフルエンザのホームページ

文部科学省 [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/influtaisaku/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/influtaisaku/index.htm)

内閣官房 <http://www.cas.go.jp/jp/influenza/index.html>

- 個人でできる新型インフルエンザ対策（厚生労働省）

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/pdf/09-12.pdf>

- 新型インフルエンザ対策に関する文部科学省行動計画

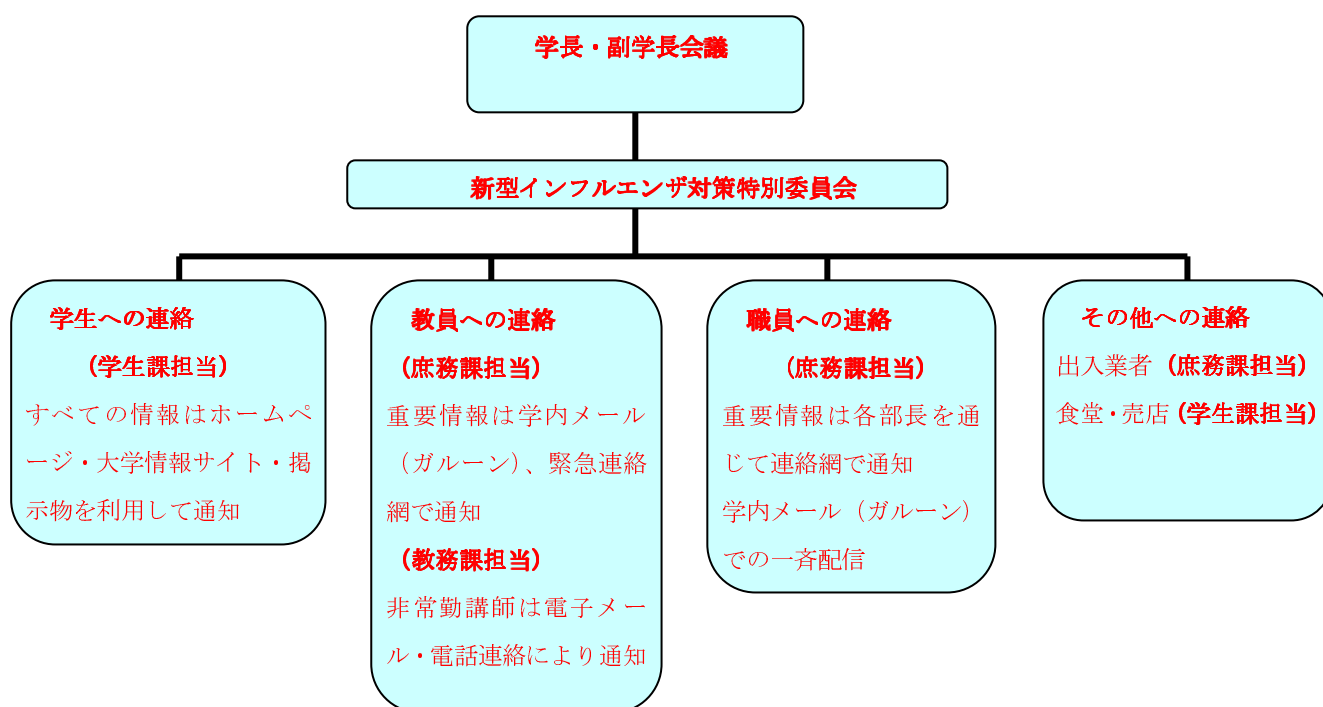
<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou04/13.html>

## 情報の発信

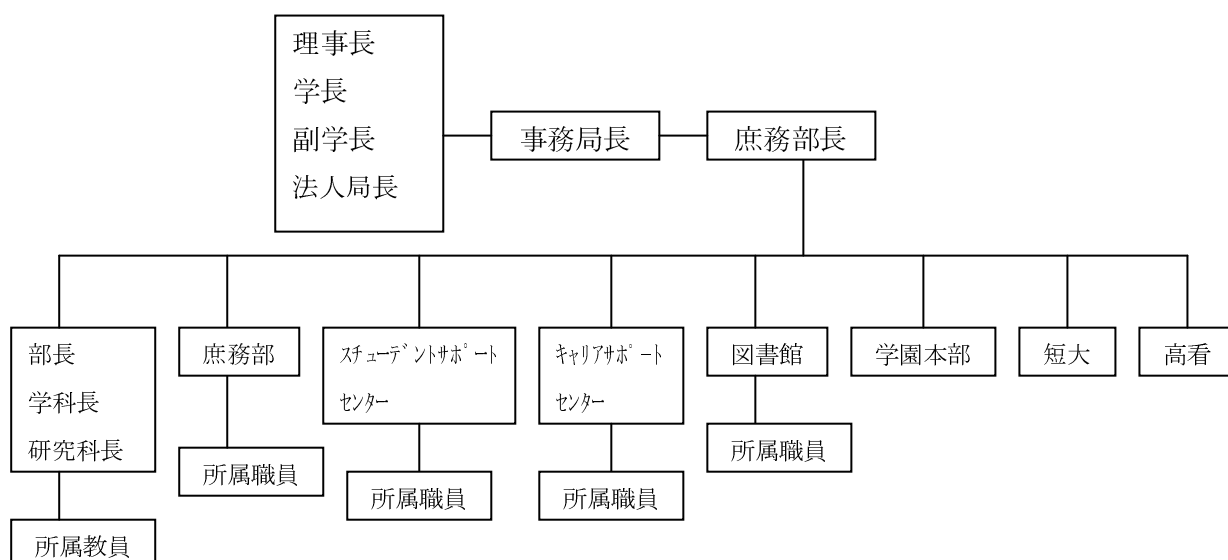
第2段階以降、特別委員会の協議、決定した事項は大学ホームページ・大学情報サイト、掲示物などを利用し、すべての学生、教職員への連絡をする。

とくに緊急性の高い臨時休業・施設閉鎖およびそれらの解除などの重要情報は学内メール（ガルーン）・大学情報サイトなどを使って通知する。

なお、電話での連絡は困難と思われるため、学内メールおよびWebサイトでの連絡を主として通知する。



## 緊急連絡網



## 新型インフルエンザ対策特別委員会 委員一覧 (別表1)

委員長 古田 知久 (研究担当副学長)  
伊藤 明 (大学事務局長)  
尾瀬 裕 (健康管理センター長)  
川浦 昭彦 (保健科学部 理学療法学科 教授)  
高橋 正己 (学生担当部長)  
井上 秀二 (庶務部長)  
野上 康治 (教務担当部長)  
松永 積恵 (留学生担当部長)  
河合 充恵 (学生課 健康管理センター事務担当)

対策本部 スチューデントサポートセンター  
岡山県高梁市伊賀町8 吉備国際大学内  
電話 0866-22-7466

### 【文部科学省新型インフルエンザ対策照会先】

<計画全体について>

文部科学省大臣官房総務課  
木村、當間、片見  
東京都千代田区霞が関3-2-2  
電話 (03) 5253-4111 (内線 : 2156)

<学校の臨時休業について>

文部科学省スポーツ・青少年局  
学校健康教育課  
高山、成瀬  
電話 (03) 5253-4111 (内線 : 2070)

<高校入試の延期について>

文部科学省初等中等教育局児童生徒課  
小林、片野  
電話(03) 5253-4111 (内線 : 3291)

<大学入試の延期について>

文部科学省大学振興課大学入試室  
中田、横尾  
電話(03) 5253-4111 (03) 5253-4111 (内線 : 2495)

<その他について>

文部科学省大臣官房総務課  
木村、當間、片見  
電話(03) 5253-4111 (内線 : 2156)